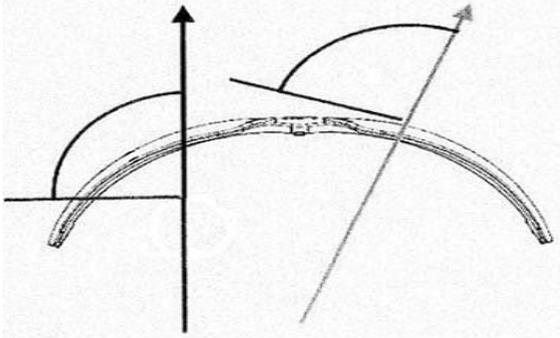


日付	JIS番号：発効年 規格名称	件名	問合せ内容	回答
2015. 3. 3	JIS T 8147:2003 保護メガね	JIS T 8147:2003保護 メガねにおける平行 度試験及び屈折力試 験方法について	<p>JIS T 8147:2003の8.1 b) 1) 平行度試験での試験方法は 1.1) で「…被検レンズは対物レンズの直前に光軸と直角になるように置いて測定する。」、1.2) で「…被検レンズは、望遠鏡の対物レンズの直前に光軸と直角になるように置いて測定する。」及び1.3) では「…被検レンズは、光軸と直角になるようにしなければならない。」と規定されています（パターンA）。しかし、湾曲した保護メガねの場合、使用者の使用状況、企業での製品開発時設計・試験実施状況等を鑑み平行度試験方法は、下図のように使用時まっすぐ見た状況を想定した方法（パターンB）で行ってもよいと判断します。</p>  <p style="text-align: center;">パターンB    パターンA</p> <p style="text-align: center;">図</p> <p>また、上記と同様にJIS T 8147:2003の8.1 b) 2) 屈折力試験での試験方法2) 屈折力試験の該当する部分も同様に考えます。 それらの解釈でよろしいか伺います。</p>	貴見のとおりでよい。